湘南鎌倉総合病院　外科に
通院中または過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024 年 2 月 5 日●承認後、承認日以降の日付へ修正予定

「閉鎖孔ヘルニアの病態及び治療法と予後についての全国調査研究」に関する臨床研究を実施しています。

本研究は独立行政法人国立病院機構信州上田医療センター臨床研究倫理委員会及び徳洲会グループ共同倫理審査委員会の承認を受け、院長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	●承認後追記予定●
研究課題名	閉鎖孔ヘルニアの病態及び治療法と予後についての全国調査研究
所属(診療科等)	外科
研究責任者(職名)	五十嵐　優人（医長）
研究実施期間	院長による許可日（2023 年 1 月予定）～2024 年 6 月 30 日
研究の意義、目的	閉鎖孔ヘルニアの病態と治療成績を明らかにすることを目的とした研究で、閉鎖孔ヘルニア患者さんの今後の治療に貢献すると考えられます。
対象となる方	2013 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日 の期間に湘南鎌倉総合病院で閉鎖孔ヘルニアについて医療を受けられた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、手術記録など
他機関への試料・情報の提供方法	パスワードを設定した電子メールもしくはデータベース(Survey Monkey)への登録により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、治療結果と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名 [情報を提供する機関]	慈恵医大第三病院（責任者：諏訪　勝仁）、名古屋掖済会病院（責任者：水谷　文俊）、福山市民病院（責任者：黒瀬　洋平）、大手前病院（責任者：宮垣　博道）、慈恵医大葛飾医療センター（責任者：中瀬古　裕一）、津軽保健生活協同組合健生病院（責任者：境　剛志）、福岡青洲会病院（責任者：川下　雄丈）、済生会新潟病院（責任者：武者　信行）、市立四日市病院（責任者：蜂須賀　丈博）、マツダ病院（責任者：栗栖　佳宏）、大阪警察病院（責任者：中原　裕次郎）、JA 山口厚生連周東総合病院、（責任者：林　雅規）、藤沢湘南台病院外科（責任者：高村　卓志）、紀南病院

	（責任者：橋本　安司）、愛知医科大学病院消化器外科（責任者：齊藤卓也）、聖マリアンナ医科大学消化器・一般外科（責任者：小泉　哲）、とちぎメディカルセンターしもつが外科（責任者：小泉　大）、南長野医療センター篠ノ井総合病院（責任者：池野 龍雄）、長野市民病院（責任者：小林 聡）、伊勢赤十字病院外科（責任者：藤井 幸治）、市立甲府病院（責任者：角田　元）、水戸済生会総合病院（責任者：丸山　常彦）、JA 広島総合病院（責任者：田崎　達也）、名古屋市立大学（責任者：早川　俊輔）、相模原協同病院消化器病センター（責任者：若林　正和）、金沢医科大学（責任者：甲斐田　大資）、公立藤田総合病院（責任者：東　孝泰）、総合南東北病院外科（責任者：益子　隆太郎）、寿山会喜馬病院（責任者：弓場　孝郁）、湘南慶育病院（責任者：和田　則仁）、光晴会病院（責任者：進　誠也）、順天堂大学練馬病院（責任者：渡野邊　郁雄）、鳥取県立中央病院外科（責任者：建部　茂）、市立豊中病院（責任者：鈴木　陽三）、平塚市民病院（責任者：藤崎　洋人）、市立池田病院（責任者：和田　範子）、聖路加国際病院（責任者：嶋田　元）、信州大学医学部外科学消化器・移植・小児外科分野（責任者：窪田　晃治）、聖隷浜松病院（責任者：宮木　祐一郎）、富士宮市立病院（責任者：川辺　昭浩）、寺田病院（責任者：堀　孝吏）、小牧市民病院（責任者：間下　直樹）、島田市立総合医療センター（責任者：野澤　雅之）、岡山市立市民病院（責任者：佃　和憲）、南町田病院（責任者：北村 陽平）、東北医科薬科大学病院（責任者：辻仲　眞康）、帝京大学ちば総合医療センター外科（責任者：小杉　千弘）、医学研究所北野病院（責任者：田中 英治）、大和高田市立病院（責任者：木下　正一）、飯田市立病院（責任者：平栗　学）、佐々総合病院（責任者：西原　佑一）、岡山済生会総合病院（責任者：竹原　裕子）、諏訪赤十字病院外科（責任者：島田　宏）、宮崎善仁会病院（責任者：土田　裕一）、長浜赤十字病院（責任者：丹後 泰久）、つくばセントラル病院（責任者：川嶋 久恵）、出水郡医師会広域医療センター（責任者：柳　政行）、岡山労災病院外科（責任者：石崎 雅浩）、一般財団法人永頼会松山市民病院（責任者：加賀城　安）、昭和伊南総合病院外科（責任者：北原　弘恵）、川口市立医療センター（責任者：中林　幸夫）、岩手県立千厩病院（責任者：塩井 義裕）、JA 福島厚生連白河厚生総合病院（責任者：青木　豪）、国立病院機構名古屋医療センター外科（責任者：片岡　政人）、筑波胃腸病院（責任者：田村 孝史）、市立東大阪医療センター（責任者：中田　健）、北海道大学（責任者：倉島　庸）、神戸市立医療センター西市民病院（責任者：本間　周作）、医療法人原三信病院（責任者：当間 宏樹）、明石医療センター（責任者：芦谷　博史）、JCHO 久留米総合病院（責任者：亀井　英樹）、東北大学病院（責任者：西條文人）、佐田厚生会佐田病院（責任者：政次　俊宏）、島根県立中央病院（責任者：前本　遼）、独立行政法人国立病院機構まつもと医療センター外科（責任者：宮川雄輔）、武蔵ケ丘病院（責任者：竹内　正昭）、板橋中央総合病院（責任者：多賀谷　信美）、近畿大学奈良病院（責任者：額原　敦）、磐田市立総合病院消化器外科（責任者：神藤　修）、医理会柿添病院（責任者：柿添　三郎）、済生会松阪総合病院外科（責任者：田中穣）、九段坂病院外科（責任者：長浜 雄志）、ハートライフ病院（責任者：西原　実）、JCHO 三島総合病院（責任者：染野　泰典）、愛媛大学消化器腫瘍外科（責任者：秋田　聡）、長浜赤十字病院（責任者：丹後　泰久）、

	東北医科薬科大学病院（責任者：辻仲 眞康）、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院（責任者：内藤　正規）、岡谷市民病院（責任者：三輪　史郎）、福島県立医科大学会津医療センター（責任者：添田　暢俊）、山鹿市民医療センター（責任者：辛島　龍一）、東京医科大学病院（責任者：星野 明弘）、厚生中央病院（責任者：福島 元太郎）、倉敷中央病院（責任者：稲村 幸雄）、相澤病院（責任者：小田切　範晃）、千葉大学医学部附属病院（責任者：松原 久裕 ）、明治橋病院（責任者：小山　剛）、千葉西総合病院（責任者：久保　浩一郎）、公立学校共済組合近畿中央病院（責任者：長岡　慧）、長野赤十字病院（責任者：草間　啓）、大阪回生病院（責任者：豊田　秀一）、八戸市立市民病院（責任者：中山　義人）、大阪府済生会吹田病院ヘルニアセンター（責任者：植野　望）、大垣市民病院外科（責任者：高山　祐一）、湘南藤沢徳洲会病院（責任者：水流慎一郎）、大阪府済生会千里病院（責任者：福崎 孝幸）、JCHO 南海医療センター（責任者：武内　裕）、菊名記念病院（責任者：横溝　和晃）、日産厚生会玉川病院外科・ヘルニアセンター（責任者：野谷　啓之）、熊本赤十字病院（責任者：岩崎　寛智）、新潟県厚生連上越総合病院（責任者：佐藤　優）、新座志木中央総合病院（責任者：齊藤　準）、北アルプス医療センターあづみ病院（責任者：本山　博章）、桑名市総合医療センター（責任者：水越　幸輔）、中頭病院（責任者：林　圭吾）、医誠会病院（責任者：杉山　朋大）、屋島総合病院（責任者：斉藤　誠）、広島市立舟入市民病院（責任者：金廣　哲也）、JCHO 東京城東病院（責任者：本田善子）、湘南藤沢徳洲会病院（責任者：水流　慎一郎）、国立病院機構北海道医療センター（責任者：小丹枝　裕二）、東名厚木病院（責任者：田澤　賢一）、彩の国東大宮メディカルセンター外科（責任者：山本　洋太）、尾道総合病院（責任者：中原　雅浩）、尼崎中央病院（責任者：木原　直貴）、景岳会南大阪病院外科（責任者：竹村　雅至）、昭和大学藤が丘病院消化器・一般外科（責任者：大内　昌和）、春秋会城山病院消化器センター外科（責任者：新田　敏勝）、近畿大学病院（責任者：加藤寛章）、千葉徳洲会病院（責任者：太田　智之）、順天堂大学医学部附属浦安病院（責任者：大内　昌和）、千葉県済生会習志野病院（責任者：太枝　良夫）、浜松医科大学病院（責任者：佐藤　正範）、東京医科歯科大学（責任者：谷岡　利朗）、湘南鎌倉総合病院（責任者：五十嵐　優人）、関西医科大学総合医療センター（責任者：肱川　健）、京都大学消化管外科（責任者：肥田　侯矢）、帝京大学病院（責任者：三澤　健之）、京都医療センター（責任者：成田　匡大）
研究代表者 [情報の提供を受ける機関]	主任施設の名称：独立行政法人国立病院機構信州上田医療センター 研究責任者：横山隆秀
外部への情報の提供	当院の院長：URL：https://www.skgh.jp/
問い合わせ先	氏名（所属・職名）：五十嵐優人（外科・医長） 電話：0467−46−1717

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である独立行政法人国立病院機構信州上田医療センターに提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が個人を識別できないよう加工されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。